
第 27 回 犬山シンポジウム

プログラム

『C 型肝炎』

日 時: 2009 年 8 月 6 日(木)13:00~7 日(金)11:35

場 所: 名鉄犬山ホテル「シャトー」
犬山市犬山北古券 107-1
TEL:0568-61-2211 FAX:0568-62-5750

共 催:財団法人ウイルス肝炎研究財団

エーザイ株式会社

< 第 1 日目 2009 年 8 月 6 日 (木) >

13:00~13:05

開会の挨拶：岡上 武（犬山シンポジウム代表世話人）

13:05~13:35（発表 20 分 質疑 10 分）

特別講演 1：C 型肝炎の自然免疫系遺伝子発現プロファイルと抗ウイルス療法の治療効果

司会：小俣 政男（山梨県立中央病院）

演者：朝比奈 靖浩（武蔵野赤十字病院消化器科）

13:35~15:20（発表 各 10 分 質疑 各 5 分 総合討論 15 分）

セッション 1：IFN 延長投与の基準

司会：林 紀夫（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）

演題 1 Peg-IFN/Ribavirin 併用療法における長期投与の有用性

林 紀夫（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）

演題 2 HCV RNA 陰性化時期および背景因子と SVR

豊田 成司（札幌厚生病院）

演題 3 CH-C ウイルス陰性化時期別 Peg-IFN/R 延長投与

鈴木 通博（聖マリアンナ医科大学消化器・肝臓内科）

演題 4 難治性 C 型慢性肝炎症例に対する PEG IFN/RBV 併用長期投与の検討

佐々木 裕（熊本大学大学院消化器内科学）

演題 5 PegIFN/RBV 併用療法の延長投与では RBV 総投与量/体重比 3.0 以上を目指す

八橋 弘（国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター）

演題 6 高齢 C 型慢性肝炎患者へのインターフェロン延長投与基準

福井 博（奈良県立医科大学第 3 内科）

— 総合討論 —

15:20~15:30 休憩

15:30～16:45 (発表 各 10 分 質疑 各 5 分 総合討論 15 分)

セッション 2 : 肝癌の再発抑制

司会 : 熊田 博光 (虎の門病院肝臓センター)

演題 1 インターフェロン(IFN)による HCV 関連肝癌根治療法後の再発抑制

池田 健次 (虎の門病院肝臓センター)

演題 2 肝癌治療後の C 型肝炎に対するインターフェロン治療効果についての検討

野村 秀幸 (新小倉病院肝臓病センター)

演題 3 C 型肝炎関連肝癌(C-HCC)根治後の IFN 療法による予後改善効果に関する検討

山本 和秀 (岡山大学病院消化器内科)

演題 4 C 型肝炎ウイルスによる肝発癌における Androgen Receptor シグナリングの関与

横須賀 収 (千葉大学大学院医学研究院腫瘍内科学)

— 総合討論 —

16:45～17:15 (発表 20 分 質疑 10 分)

特別講演 2 : ヒト肝細胞キメラマウスを用いた治療抵抗性の肝炎に関する研究

司会 : 岡上 武 (大阪府済生会吹田病院)

演者 : 茶山 一彰 (広島大学大学院医歯薬学総合研究科分子病態制御内科学)

17:15～18:15 (発表 各 10 分 質疑 各 5 分 総合討論 15 分)

セッション 3 : 肝外病変

司会 : 小池 和彦 (東京大学大学院医学系研究科消化器内科学)

演題 1 C 型慢性肝炎患者におけるリンパ増殖性疾患と B 細胞 HCV 感染との関連

井廻 道夫 (昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門)

演題 2 HCV 感染と B cell clonality, 口腔癌, インスリン抵抗性についての検討

佐田 通夫 (久留米大学医学部第二内科)

演題 3 HCV infection and B-lymphomagenesis

水落 利明 (国立病院感染症研究所血液・安全性研究部)

— 総合討論 —

18:15～18:35 写真撮影

18:35～20:05 情報交換会

< 第 2 日目 2009 年 8 月 7 日 (金) >

8:45~9:35 (発表 40 分 質疑 10 分)

基調講演 1 : CANCER STEM CELL

司会 : 沖田 極 (下関厚生病院)

演者 : 坂元 亨宇 (慶應義塾大学医学部病理学)

9:35~10:05 (発表 20 分 質疑 10 分)

特別講演 3 : HCV 感染からの肝発癌過程における遺伝子変異の生成機構

司会 : 清澤 研道 (長野赤十字病院)

演者 : 丸澤 宏之 (京都大学大学院医学研究科消化器内科学)

10:05~10:15 休憩

10:15~11:30 (発表 各 10 分 質疑 各 5 分 総合討論 15 分)

セッション 4 : C 型肝炎を起因とする発癌

司会 : 河田 純男 (山形大学医学部消化器病態制御内科学)

演題 1 肝細胞癌の悪性度・予後と progenitor cell marker
泉 並木 (武蔵野赤十字病院消化器科)

演題 2 ゲノミクスからみた肝細胞癌の幹細胞性とその診断、治療への応用
山下 太郎、金子 周一 (金沢大学付属病院消化器内科)

演題 3 C 型肝炎肝発癌とミトコンドリア
小池 和彦 (東京大学大学院医学系研究科消化器内科学)

演題 4 C 型肝炎の肝発癌における鉄代謝異常と脂質代謝異常のクロストーク
日野 啓輔 (川崎医科大学肝胆膵内科)

— 総合討論 —

11:30~11:35

閉会の挨拶 : 沖田 極 (下関厚生病院)

— 次回日程・テーマ、諸連絡 —